

小学校 第5学年 給食時間の学習指導案

1 題材名 「黒米について知ろう」

2 題材設定の理由

佐世保市の相浦地区では「黒米」がつくられている。しかし、家庭では食べる機会が少なく、どのような食材かも知らない児童が多い。そこで、地元の食材に興味をもたせたいと考え、本題材を設定した。

3 本時の目標

地域で作られている黒米について知り、地元の食材に興味をもつ。

4 食育の視点

地域でとれる食材について知り、郷土について理解を深める。（食文化）

5 他教科との関連

社会科 「農業のさかんな地域をたずねて」

6 本時の展開

過程	学習活動及び学習内容	指導上の留意点	資料
食前	○写真を見て、普通の田んぼと違うところを探す。	○田んぼの写真を見せる。 ○「黒米」の田んぼということを知らせる。	田んぼの写真
	○黒米の特徴を知る。 ○佐世保市内で黒米が作られていることを知る。	○黒米の特徴を知らせる。 ・古代米の1つ。(古代から作られている品種) ・アントシアニン(目にいい栄養素)がたくさん含まれている。→穂が紫色 ・昔、お祝いの米として食べられていた。 ○相浦地区でたくさん作られていることを知らせる。	
食事中	○味わいながら食べる。	○よく味わいながら食べるよう促す。	
食後	○地元の食材に興味を持ち、進んで食べようとする意欲をもつ。	○地元でとれる他の食材にも興味をもたせ、進んで食べる意欲をもたせる。	

7 指導のつながり

- ・給食だよりに記載し、家庭への啓発をはかる。
- ・毎日の給食で使われる地元でとれた食材を、掲示や放送で紹介する。